施政方針

力を合わせ個性豊かなまちを

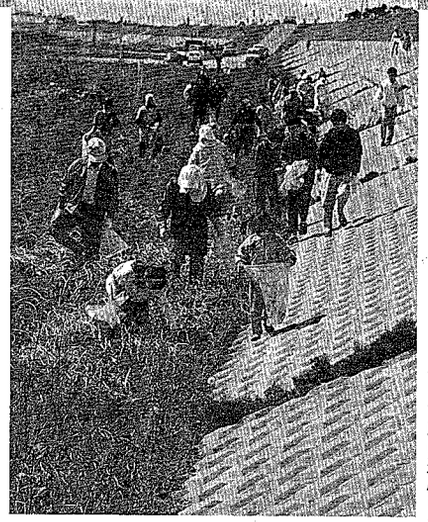
小林市長は、三月市議会初日の九日、平成四年度の施政方針を説明しました。この中で市長は、〝まちの活力は、主役である市民の協力なくしては生まれえない〟という観点から「市民とともにまちづくり」を特に強調する一方、長期的な新津市のあるべき姿を視野に入れた「個性豊かな活力ある街」の実現に向け、全力を注ぎたいと施策の基本的姿勢を述べました。

四年度の市政運営の柱となる方針として、①自然と歴史を生かした「新津の個性」の追求②女性の感性を市政に反映させる「女性化」施策の推進③心の豊かさなど人間性を根底においた行政アプローチ（行政の文化化）の推進④市域のみならず「広域的」視野での活性化――の四点をあげました。

以下、施政方針の全文を掲載します。なお、予算のくわしい内容などは、次号の広報でお知らせします。

本日ここに、平成四年新津市議会三月定例会が開催されるにあたり、施政の方針と新年度における施策の大綱を申し述べ、議員各位並びに市民各位のご理解とご協力をお願い申し上げる次第であります。

施政の基本方針につきましては、平成三年市議会六月定例会において申し述べました「市民とともにまちづくり」を常に念頭におきながら、また、「新津市新総合開発計画後期基本計画」を中心に据え、「個性豊かな活力ある街」の実現に向け、市民世論の動向や社会・経済情勢の変化などにも配慮しつつ、市政の進展に全力を注いできたいと考えております。この基本方針に基づき、平成四年度の市政運営の基本的な考え方を申し述べてみたいと思います。



「ゴミを捨てない意識」「まちをきれいにする意識」――一人ひとりの意識改革からまちは変わります。（市民あげてのクリーン作戦）

さて、社会の進展は、高齢化・国際化及び高度情報化社会へと急激な変化をたどっています。申し上げるまでもなく、これらの社会に適切に対応するため、国をはじめとして各種施策が打ち出されておりますし、さまざまな提言もなされています。本市においても、このような社会情勢の変化に市民と行政が一体となって適切に対応することが必要であろうかと思います。

高齢化社会に向けた施策といたしましては、国は高齢者保健福祉推進十か年戦略（いわゆるゴールドプラン）を策定し、新潟県におきましても、人間の尊厳を原点にして思いやりを大切に、幸せをわかちあい、また障害の程度や種別を越えて、同じ社会の一員として「共に生きる」「共に創る」を合言葉に、新潟県社会福祉計画（通称にいがた福祉オアシス）を策定しております。本市におきましても、地域福祉推進特別対策事業実施計画を本年度策定し、新年度から一部実施するなど施策を推進しております。

また、国際化社会に向けた施策としましては、国は申し上げるまでもなく、県におきましても本県を環日本海時代の中心地として位置付け、積極的に展開を図っているところであります。本市におきましても、国際交流基金の創設、市民海外派遣研修制度の新設など各種施策を実施しておりますが、新年度においてはさらに国際化に対応する施策の充実に努めてまいりたいと思います。

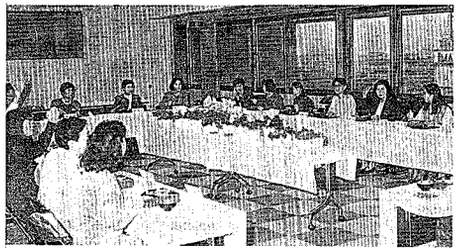
また、高度情報化社会に対応する施策としては、体制づくりを主眼におき、行政事務電算化の促進、人材の育成、及び組織の新設などの取組みを考えております。

さらに、平成四年度の市政運営にあたり、次の四点を基本に施策を推進していきたいと考えております。

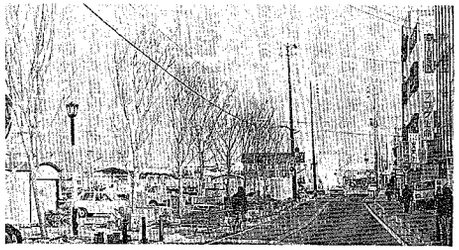
第一点目は「個性化」、言葉を換えて申し上げれば独自性と言うことであります。

この点につきましては、既に本市の独自性を見直し活用する施策―石油の里公園整備事業、ふるさとモール・駅の道整備事業など―に取り組んでまいりましたが、今後はなお一層、「新津の個性」を追及し、施策として強力に推進していきたいと考えております。

このため新年度における施策として、本市出身の故笹岡了一画伯の業績を称え、これを契機に美術館建設計画の策定に着手したいと考えておりますし、また、既に本市に建設が決定いたしております県営都市緑花植物園を核にした「水と緑のネットワーク構想」を策定し、早速ながら一部推進を図りたいと考えております。さらに、かつて「鉄道のまち」と呼称されました本市にとって、新津運転所の開業、新津車両所の全面再生整備の方針が打ち出されるなど「鉄道のまち」復活に向けた計画が相次ぎましたので、この機会を逃さず、懸案の鉄道文化村構想の再構築につきまして関係機関と密接な連携をとりながら、構想づくりを進めてまいりたいと考えております。



お母さんが教育問題について自由に語り合う
ママさんフレンドリートーク



潤いの空間が街には不可欠（新津駅に続く「ふるさとモール・駅の道」の街路樹）

第二点目は「女性化」社会の到来と言うことであります。

近年、女性の社会進出などに代表されますように、女性の意識・意欲の向上には目を見張るものがあります。このような状況を踏まえ、女性の人材を発掘し、さらに女性特有の感性などを市政に十分に反映させるため、各種審議会委員等に積極的に女性の登用を図り、女性だけの懇話会などの設置についても検討したいと考えております。

第三点目は「文化化」と言うことであります。

この点につきましては、平成三年市議会六月定例会におきまして「行政の文化化」を申し上げましたが、かつての高度経済成長から安定成長に移行しました現在、真に求められているのは「心の豊かさ」であると考えており、また、「市民とともにまちづくり」をモットーに市政運営を推進するためには、「行政の文化化」は非常に大切と考えております。

この理念を踏まえ、新年度におきましては、「文化がかおる一パーセントモデル事業」や学校建設における「文化化事業」などのハード面のみならず、第一点目で申し上げました「美術館建設構想」の策定、あるいは週休二日制に向けた教育環境の整備などにも積極的に取り組み、個性豊かな活力あるまちづくりを推進してまいりたいと思います。

また、第四点目としましては施策の「広域化」であります。

現在、全国各地で、地域の活性化のためにそれぞれ個性や特性を生かした魅力ある地域づくりの取組みが積極的に展開されています。私は、こうした情勢の中でさらに視点を広げ、広域的な環境整備や住民福祉に着目した行政運営を求めていかなければならないと思っております。例えば、丘陵地や河川の活用、あるいは花と緑を生かした施設整備などは、地域活性化につなげる意味でも広域的な視点に立った計画づくりが必要とされるのではないかと考えます。私はそのためにも、各市町村の役割分担を考慮した上で、本市は何を整備すべきかということを思い描きながら、各種施策を進めてまいりたいと思います。

さて、私が市長に就任して以来、早くも一年が経過しようとしています。この間、国際社会におきましてはソビエト連邦の崩壊、国内におきましてはいわゆるバブル経済の破綻など、歴史に残る出来事が相次ぎました。市政面では、私のまちづくりの基本理念である「市民とともにまちづくり」を具

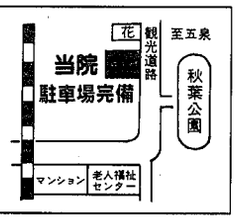
お買物、ご用命は市内で

動物も家族の一員です。

診療時間
平日
AM 9:00～12:00 外来受付
PM 1:00～3:00 手術時間
PM 3:00～6:30 外来受付
土曜日
AM 9:00～12:00 外来受付
PM 1:30～3:00 外来受付
日曜・祭日（予約）
AM 9:30～11:30 外来受付

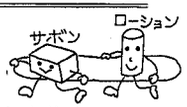
案内
●犬・猫・小鳥・小動物診療
●内分泌科
●皮膚科
●犬　人工授精科
●動物コンサルタント
●処方食・フード
●グルーミング
●ホ　テ　ル

小島動物病院
秋葉2丁目（秋葉公園入口）
Phone 24-2223



お買物、ご用命は市内で

増える化粧品による皮膚炎
"素肌の美"大切に
安全と自然のカツウラ洗顔美肌法、
全身美肌法で変身してみませんか！
家で出来る簡単なお手入れです。
サンプルプレゼント実施中



長崎屋1F　デリカ家　☎24―7936

内科・小児科・レントゲン科
大坂医院
新町1丁目6―12　TEL (24) 5122